

あなたの欲しい運気はどれですか



健康運

金運

心身いつそう健康になり、若々しく、活動的に。昇る朝日のように明るいエネルギーが満ちて、成長や発展をすることができます。

●春を感じる運を使った、御菓子処しもつねの「喜福のゆかり」
●服部神社の鎮守の森を探索
●萬松と八十八ヶ所めぐりの散歩道
●お寺や神社の鐘の音が聞こえるところ

これまでがんばってきた成果が受け取ることができます。昇る朝日のように明るいエネルギーが満ちて、成長や発展をすることができます。完成・ゴールという意味から、ご結婚運にも通じます。

●美味しいものが食べられるところ
●ピリリと辛味の効いたお料理
●楽しく過ごせる場所やイベント会場など
●夕陽が見えるお部屋を探してみましょう

財運

人気運

ないところから財が生まれるのが「財運」です。湧水のようにあとからあとから豊かさがあふれ染み渡ります。「生まれる」ことから愛情や子宝にも恵まれます。

●ご霊水で仕込まれた「純米酒やましろ」
●総湯、古総湯、足湯
●「服部神社」はご縁と子宝の御利益で有名
●女生水、男生水は聖なる湧き水
●「真菰ヶ池」は桜が美しい景勝地

ご縁に恵まれて、人気や信用が集まります。ご縁談、千客万来、お仕事のご縁など。見た目美しく整う運気とも言われています。

●服部神社のしめ縄にご注目
●生きている状態でできるしめ縄をかけ、蒸し上げたしめ縄蒸しのお料理
●お香を売っているお店
●最初は天皇陛下ただ一人のためだけに作られたとされる、最高の品質のほうじ茶、「加賀椿茶」の香り

これまで苦手だったことや困っていたことが、一発逆転でよい方向に変わります。宝くじなどにもよい運気です。

●こしあんを、梅鉢紋を取ったもなかに包んだ、れん永昌堂の「梅もなか」
●小豆を羽二重餅でサンドした御菓子司 横谷「ゆあかり」
●服部神社の境内に続く階段・108段を登りきる
●紫雲堂から天気によければ雲峰白山が眺められます
●旅館やホテルに在るだけで運気UP!

家庭運

仕事運

家庭が安定し、穏やかで優しくいられます。基礎が整い、持久力や継続力がアップ。「良いことが長く続く」というご利益が得られます。

●田畑で育まれたお米や野菜でも運気UP
●はづちを茶店、べんがらやなどトロなお店
●和菓子屋、甘味処はもれなくおすずめ
●皇・障子・格子天井をお宿で探してみましょう

仕事に恵まれて、出世が叶う運気です。また一家の大黒柱が関連します。物事が円滑に動き、停滞していたことが解決します。

●温泉たごを使った山代温泉総湯の名物「温玉ソフト」
●服部神社や薬王院温泉寺
●魯山人寓居跡 いろは草庵などの旧跡
●九谷焼美術館や展示館で展示物を楽しまし
●かき氷やアイスクリーム

不要なものが自然に離れずつきり、自分らしく自立ができます。インスピレーション到来など不思議な力が増すことも。

●服部神社や薬王院温泉寺 ぜひ中まで入ってみましょう
●べんがらやの赤い紅柄格子の前で記念撮影
●蟹や鮎などの高級料理もぜひ味わってください
●魯山人寓居跡いろは草庵や九谷焼美術館展示館もおすすめ
●春に美しく咲く桜のお花見

独立運/カリスマ性

不要なものが自然に離れずつきり、自分らしく自立ができます。インスピレーション到来など不思議な力が増すことも。

●服部神社や薬王院温泉寺 ぜひ中まで入ってみましょう
●べんがらやの赤い紅柄格子の前で記念撮影
●蟹や鮎などの高級料理もぜひ味わってください
●魯山人寓居跡いろは草庵や九谷焼美術館展示館もおすすめ
●春に美しく咲く桜のお花見



山代アレコレ

- 令和八景
 - ・古総湯
 - ・薬王院温泉寺と五輪塔
 - ・服部神社
 - ・足湯と源泉の湯けむり
 - ・魯山人寓居跡 いろは草庵
 - ・紅柄格子の街並み
 - ・九谷焼窯跡展示館
 - ・萬松園と八十八ヶ所めぐり
- 霊湯や湧水等
 - 古総湯

開運

さんぽ やましろ

古総湯は、明治時代の建物を復元したもの。色彩豊かなステンドグラスに太陽光が差し込むと、霊湯と記された神秘的なお湯に反射してなんともいえない美しさ。

●古総湯
古総湯は、明治時代の建物を復元したもの。色彩豊かなステンドグラスに太陽光が差し込むと、霊湯と記された神秘的なお湯に反射してなんともいえない美しさ。

財運浄化

古総湯は、明治時代の建物を復元したもの。色彩豊かなステンドグラスに太陽光が差し込むと、霊湯と記された神秘的なお湯に反射してなんともいえない美しさ。

学べる場所

●魯山人寓居跡 いろは草庵
北大路魯山人が、大正4年の秋から約半年間生活した場所が展示施設に。この家は吉野家旅館の元別荘で、木造瓦葺2階建ての母屋は、明治初期に建てられたと言われている。風雅を好んだ山代の巨匠と魯山人の交流の様子を見ることが出来る。

神社仏閣

●服部神社
機織の神の天羽檜毘神(あめのはづちのおかみ)はご縁の神様。108段ある石段をお百度参りすると子宝を授かると言われる。平成山代八景のひとつ、樹齢200年以上の神木スダジイが旺盛。

九谷焼窯跡展示館

古九谷再興の地、山代温泉で九谷焼を学び体験できる。九谷焼の蔵元が実際に代々住居兼工房として使っていた古民家を使い展示館に。江戸時代に造られた九谷窯跡や、現存最古の九谷窯を見ることが出来る。

真菰ヶ池

地元民にも愛されている景勝地。「真菰(まこも)」はその土地を浄化する神聖な植物。出雲ではしめ縄や茅の輪くぐりの茅の輪の材料になる。

足湯と源泉の湯けむり

古事記や日本書紀にも登場する伝説の三本足の霊長「八咫鳥」の像がある。1300年前に八咫鳥の案内で温泉が見つかったという山代温泉の発祥伝説に因む。ここではミネラルたっぷりの温泉水を飲むことができる。

女生水

街の人が手を合わせる歴史ある名水。また山代温泉に水道が行き渡っていないかった昔、旅館で働く女性たちが絶えずここから水を汲んだという。

学べる場所

●魯山人寓居跡 いろは草庵
北大路魯山人が、大正4年の秋から約半年間生活した場所が展示施設に。この家は吉野家旅館の元別荘で、木造瓦葺2階建ての母屋は、明治初期に建てられたと言われている。風雅を好んだ山代の巨匠と魯山人の交流の様子を見ることが出来る。

神社仏閣

●服部神社
機織の神の天羽檜毘神(あめのはづちのおかみ)はご縁の神様。108段ある石段をお百度参りすると子宝を授かると言われる。平成山代八景のひとつ、樹齢200年以上の神木スダジイが旺盛。

九谷焼窯跡展示館

古九谷再興の地、山代温泉で九谷焼を学び体験できる。九谷焼の蔵元が実際に代々住居兼工房として使っていた古民家を使い展示館に。江戸時代に造られた九谷窯跡や、現存最古の九谷窯を見ることが出来る。

学べる場所

●魯山人寓居跡 いろは草庵
北大路魯山人が、大正4年の秋から約半年間生活した場所が展示施設に。この家は吉野家旅館の元別荘で、木造瓦葺2階建ての母屋は、明治初期に建てられたと言われている。風雅を好んだ山代の巨匠と魯山人の交流の様子を見ることが出来る。

神社仏閣

●服部神社
機織の神の天羽檜毘神(あめのはづちのおかみ)はご縁の神様。108段ある石段をお百度参りすると子宝を授かると言われる。平成山代八景のひとつ、樹齢200年以上の神木スダジイが旺盛。

九谷焼窯跡展示館

古九谷再興の地、山代温泉で九谷焼を学び体験できる。九谷焼の蔵元が実際に代々住居兼工房として使っていた古民家を使い展示館に。江戸時代に造られた九谷窯跡や、現存最古の九谷窯を見ることが出来る。

見つけてみよう

●八咫鳥
古事記や日本書紀にも登場する伝説の三本足の霊長「八咫鳥(やたがらす)」1300年前に八咫鳥の案内で温泉が見つかったという山代温泉の発祥伝説に因むことか、山代温泉のシンボルとなる。

●あいうえおの陶板
山代温泉「あいうえお」発祥の地とされている。薬王院温泉寺の境内から続く「あいうえおの小径」の石段には、五十音が記された九谷焼の陶板一枚ずつはめ込まれている。

●石燈籠
湯の曲輪から、服部神社の参道にあたる万松園通り周辺に石燈籠が並んでいる。一基一基、異なる山代にちなんだ図柄の九谷焼の陶板がはめこまれている。夜になり灯がともると幻想的で美しい。

●契装掛け、数珠掛けの松
専光寺の境内に現存する樹齢500年の立派な松。松の路頭は「(神を)待つ」「(神を)祀る」ことから、神が降りてくる木とされている。山代温泉には、昔のままの風景が残っているとところが多い。

●一言地藏
服部神社の一の鳥居のそばに、ひっそりと立っている。昔、水を巡る喧嘩を防止するために谷間から水を引いてくださったことから、一言地藏と呼ばれる一言だけ聞いてくれるという恵まれたパワースポットである。

あいうえおの郷

反音作法 モニュメント
山代温泉と日本語の五十音「あいうえお」には深い関係があります。平安時代後期、山代温泉の薬王院温泉寺の初代住職である明覚(みょうかく)上人が、古代インドの言葉、サンスクリット語で書かれた仏教の経典を正しい発音で読むために、日本語の発音を研究した著書「反音作法」の中に、現存する最古の「五十音図」が表されています。子音と母音(あいうえお)の組み合わせで日本語の音韻体系が成り立っていると説明し、五十音図と言われており、いわば「あいうえお」の基礎が出来上がったとされています。今日の五十音の基礎を築いた場所が、ここ山代温泉 だったのです。